

2009年度

科目名	情報機器論(視聴覚教育メディア論を含む)			
担当教員	阪下 紀子			
配当	文 2・教育2・人間2	コード	52120	
開期	後期	講時	金曜日2限	単位数 2
授業テーマ	図書館における情報技術の動向及び各種情報機器の機能や利用法について学ぶ			
目的と概要	現在、図書館は新しい情報技術を活用したサービスの実現と業務の効率化を図ることが要請されている。そのため、図書館員(司書)は時代に即した最新技術の動向を知り、活用される各種情報機器についての知識や利用法を学び、利用者へのサービスの充実を図るよう努めなければならない。本講義では、図書館に関わる情報・メディアの意義、情報・メディアの特性、図書館情報システム・情報機器の機能及び利用法などの理解を深める。さらに、図書館における最近の技術動向、資料のデジタル化の実態とその利便性や発展性、図書館の情報化をめぐる問題についても考察する。			
成績評価法	授業への協力、小テスト、レポート、学期末試験の成績を総合的に評価する。			
テキスト	最新の技術と図書館サービス(図書館の最前線2)/大串夏身/青弓社			
参考書	視聴覚メディアと教育/佐賀啓男編著/樹村房 その他、必要に応じて紹介する。			
履修に当たっての注意・助言	毎回テーマを決めて、テキストと配布資料に則って授業を行う。テーマによっては、テキストに記載以外の内容を扱うことがある。			
講義計画				
第1回 授業の内容と進め方、私たちの生活と情報・メディア、情報・メディアとは何か 第2回 情報処理・情報管理の基礎知識 第3回 教育コミュニケーションと視聴覚メディア 第4回 視聴覚教育の歴史と理論、情報技術の発達の歴史 第5回 図書館における情報・メディアの歴史(記録メディアを中心に) 第6回 図書館における情報技術の意義 第7回 図書館における情報機器 第8回 視聴覚メディアの特性 第9回 図書館情報システム 第10回 図書館の情報技術の動向 第11回 図書館における情報発信 第12回 情報探索と図書館サービス(インターネット、データベースの使用を含む) 第13回 資料のデジタル化と図書館 第14回 図書館の情報化をめぐる問題(著作権法を含む) 第15回 まとめ				